

# JVC

## 取扱説明書

### ポータブルヘッドホンアンプ

型名 **SU-AX7**



お買い上げありがとうございます。

- ・ ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになったあとは、大切に保管してください。

LVT2562-001A

## 安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。記載している表示・図記号についての内容を良く理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。

●表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



### 危険

この表示を見逃して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



### 警告

この表示を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



### 注意

この表示を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



△記号は、注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。



## 危険



端子をショートさせない。また、金属製のネックレスやコインなどの金属小物といっしょに携帯または保管しない



火の中に投入したり、加熱しない  
高温での充電・使用・放置をしない  
発熱や発火、破裂の原因になります。



## 警告



**USBケーブルは確実に差し込む**  
差し込みが不完全な場合は、発火や感電の原因になります。

---



**ぬれた手で本体や、USBコードをさわらない**  
発火や、感電の原因になります。

---



**水など、液体を入れたり、濡らしたりしない**  
発熱や発火の原因になります。

---



**強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない**  
火災ややけど、けがの原因になります。

---



**端子部に金属類を差し込まない**  
発熱や発火の原因になります。

---



**運転中や歩行中は使用しない**  
次のような場合には絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。  
— 自転車やバイク、自動車などの運転中  
— 歩行中および踏切や横断歩道、駅のホームなどにいるとき

---



**幼児、子供の手の届く場所に放置しない**  
誤ってケーブルを首に巻き付け、窒息を起こす原因となります。

---



**分解、改造しない**  
故障、発熱、火災・感電の原因になります。

# 注意

-  湿気やほこりの少ない場所で使用・保管する  
発熱や発火、感電の原因になります。

---

-  本機を使用するときは、音量を上げすぎない  
耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて使用すると、聴力に悪い影響を与えることがあります。  
はじめから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げましょう。

---

-  0℃～40℃以外の場所で使用しない  
液漏れ・発熱・破裂の原因になります。

---

-  火のそばやストーブのそば、車内、お風呂場など高温、高湿になる場所で使用したり、放置しない  
発熱や発火、破裂の原因になります。

---

-  物を載せたり、落下しやすいところに置かない  
発熱や発火、感電、けがの原因になります。

---

-  USBケーブルが傷んだり、端子の差し込みがゆるいときは使用しない  
発火や感電の原因となります。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

## 使用上のご注意

- 充電中、使用中は毛布や衣類などを本機にかぶせないでください。発熱や発火の原因になります。
- 高温(60℃以上)の場所に放置しないでください。発熱や発火、破裂の原因になります。
- 高温多湿な場所での放置は、故障の原因になりますので避けてください。
- 本機の近くで携帯電話などをお使いの場合、ノイズが入ることがあります。
- 付属の傷付き防止スペーサーは、本機に傷が付くのを防止するものです。本機の落下防止を保証するものではありません。



**Li-ion 00**

### 充電式電池のリサイクルについて

本機に内蔵されている充電電池はリサイクルできます。  
充電電池の取りはずしはお客様自身では行わないでください。  
本機を廃棄するときは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンター  
にご相談ください。

## 主な特長

- ・ iPhone/iPad/iPod とのデジタル接続に対応。高音質の音楽再生を実現しました。
- ・ パソコンとの USB 接続に対応。USB Audio 2.0 対応により、最大 192kHz/24bit のハイレゾリューションサウンドを楽しむことができます。
- ・ 高性能な 32bit DAC とヘッドホンアンプを搭載。
- ・ 圧縮音源の再生を原音に近づけるデジタル高音質化機能「K2 テクノロジー」を搭載。
- ・ 光デジタル入力端子を搭載。
- ・ ゲイン切換えにより、多彩なヘッドホンに対応。
- ・ USB 充電に対応。

## もくじ

安全上のご注意	2
使用上のご注意	5
主な特長	6
付属品	7
各部の名称	8
本機を充電する	9
iPod と接続する	10
パソコンと接続する	12
その他の機器を接続する	16
音楽を聞く	18
ポータブルプレーヤーを本機と一緒に持ち運ぶ	20
対応 iPod・OS バージョン	21
故障かな？と思ったら	23
商標	25
主な仕様	26
保証とアフターサービス	27

## 付属品



音声ケーブル：  
φ3.5mm ステレオミニプラグ(L型) -  
φ3.5mm ステレオミニプラグ(L型)



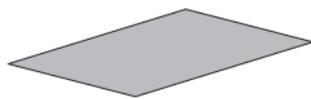
Lightningケーブル：  
Lightning - USB(A)



マイクロUSBケーブル：  
USB(マイクロB) - USB(A)



ノイズフィルター

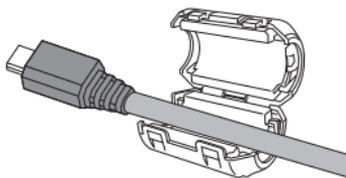


傷付き防止スペーサー  
(粘着機能付き)

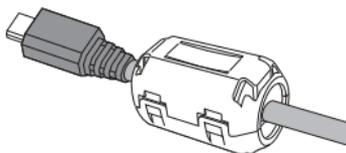
### ノイズフィルターの取り付け

お使いの前に、付属のノイズフィルターをマイクロUSBケーブルに取り付けてください。ノイズを軽減させることができます。

- 1 付属のノイズフィルターを開き、USB(マイクロB)端子近くのケーブルをはさむ

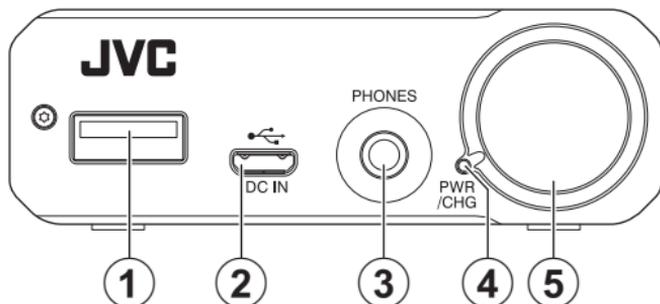


- 2 「カチッ」と音がするまで閉める

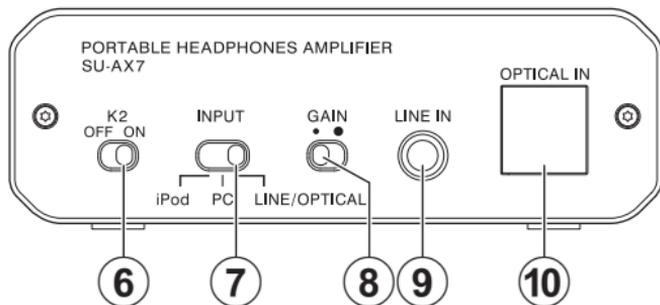


# 各部の名称

## ■ 前面



## ■ 背面

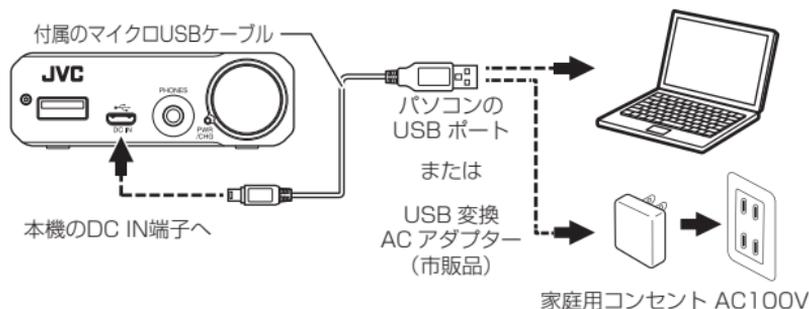


- ① iPod/iPhone/iPad 接続用端子 (p. 10)
- ② DC IN 端子(パソコン接続用マイクロ USB 端子)(p. 9, 15)
- ③ PHONES 端子 (p. 18)
- ④ PWR/CHG インジケータ (p. 9, 12, 18)
- ⑤ 電源/音量つまみ(p. 9, 12, 18)
- ⑥ K2 スイッチ (p. 19)
- ⑦ INPUT 切換スイッチ(p. 10, 15, 16)
- ⑧ GAIN 切換スイッチ (p. 18)
- ⑨ LINE IN 端子 (p. 16)
- ⑩ OPTICAL IN 端子(角型光端子) (p. 16)

# 本機を充電する

本機を充電するには、USB 端子付きパソコン、または USB 変換 AC アダプター(市販品:1A タイプ)が必要です。ご使用前に、十分に充電してください。電池残量が少なくなると、本機の PWR/CHG インジケーターが緑色に点滅します。

- 1 本機の電源/音量つまみをカチッと音がするまで左に回し、電源を切る
- 2 本機の DC IN 端子(パソコン接続用マイクロ USB 端子)に付属のマイクロ USB ケーブルを接続する
- 3 付属のマイクロ USB ケーブルをパソコンの USB ポートまたは USB 変換 AC アダプター(市販品)に接続する
  - ・ PWR/CHG インジケーターが赤色に点灯し、充電が始まります。充電が完了すると、PWR/CHG インジケーターは消灯します。
  - ・ パソコンの USB ポート、または USB 変換 AC アダプターと接続しているときでも、大音量で聞いている場合は、本機の電池が消耗することがあります。
  - ・ 電池が消耗しているときは、本機の電源を切った状態で充電してから、お使いください。
  - ・ 付属のマイクロ USB ケーブル以外で充電しないでください。
  - ・ パソコンから充電する場合は、パソコン本体の USB ポートからの給電が途中で止まらないよう、パソコンの電源や設定をご確認ください。
  - ・ 充電後は、すみやかに本機を取りはずしてください。



- ・ 充電中は、熱を持ちます。火災などの事故につながらないように、充電時には本機に毛布や衣類などをかぶせないでください。
- ・ 本機は iPod の充電には対応していません。本機に接続する前に、iPod を充電してください。

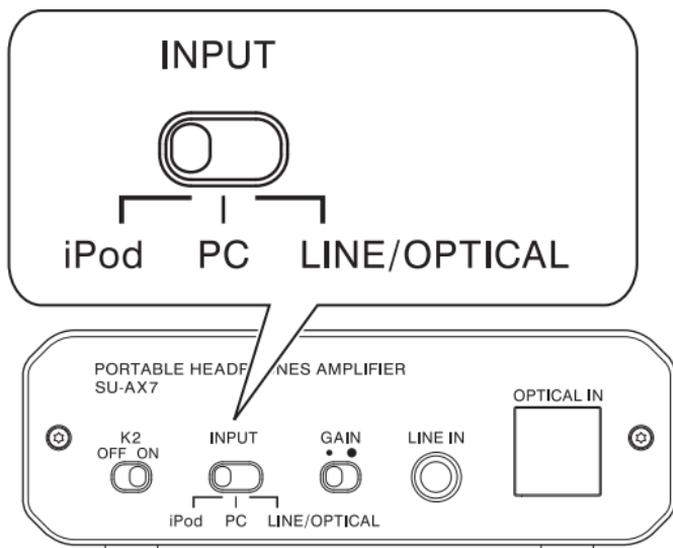
## iPod と接続する

- ・本書の説明で「iPod」と表記しているときは、iPod、iPod touch、iPhone を含みます。iPod touch、iPhone を指すときは、「iPod touch」、「iPhone」と表記します。

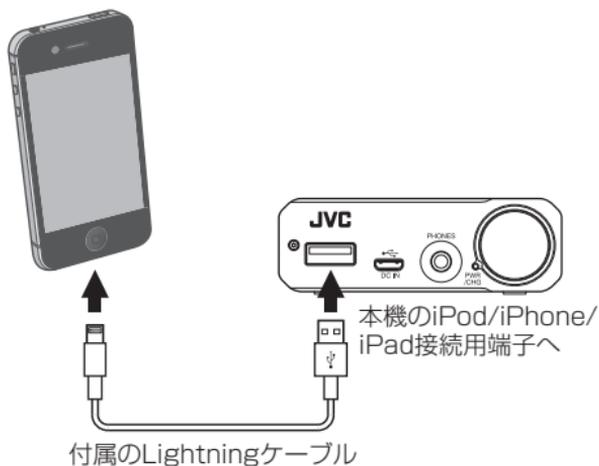
付属の Lightning ケーブルを使って iPod と接続します。オーディオデータをデジタルのまま受け取り、本機内部の DA コンバーターでアナログに変換して出力します。

本機に接続できる iPod については、「対応 iPod (p. 21)」をご覧ください。

### 1 本機の INPUT 切換スイッチを「iPod」の位置にする



## 2 本機の iPod/iPhone/iPad 接続用端子に、付属の Lightning ケーブルを使って iPod を接続する



## 3 iPod の電源を入れる

## 4 本機の電源を入れる

- ・ **本機に接続した iPod は充電されません。**(本機は iPod からの音声信号を受け取るだけです)
- ・ 本機が iPod に認識されるまで、iPod のスピーカーから音声が出ます。
- ・ 本機は、iPod の再生機能にのみ対応しています。
- ・ 本機に対応していない iPod を接続しないでください。本機に対応していない iPod を接続した場合の動作は、保証しておりません。
- ・ 本機に接続した iPod を使用中に、iPod に保存されたデータが消失、破損しても、弊社では一切の責任を負いません。
- ・ 操作中に iPod を取り外さないでください。データが破損するのを避けるために、iPod を接続または取り外すときは、音楽を停止した後、本機の電源を切ってください。
- ・ iPod の操作については、iPod の取扱説明書をご覧ください。
- ・ 本機と iPod を重ねて使用するとき、ノイズが発生する場合は、離してお使いください。
- ・ iPod を接続する場合は、機内モードに設定すると、より高音質でお楽しみいただけます。

## パソコンと接続する

付属のマイクロ USB ケーブルを使ってパソコンと接続します。

本機は、192kHz/24bit のハイレゾリレーションオーディオフォーマットに対応しています。

- ・ Windows パソコンに接続して音楽を再生する場合は、パソコンにドライバソフトウェアをインストールする必要があります。
- ・ Macintosh に接続して音楽を再生する場合は、ドライバーのインストールは不要です。
- ・ 音楽再生アプリを起動中に、本機を取り外さないでください。データが破損するのを避けるために、本機を接続または取り外すときは、音楽再生アプリを終了した後、本機の電源を切ってください。

### ドライバーをインストールする

Windows パソコンにドライバソフトウェアをインストールします。本書では、Windows 7 を例に説明します。

ドライバーの動作環境については、「対応 Windows OS (p. 22)」をご覧ください。

- ・ ダウンロードページに記載されているドライバーインストールの詳細な手順を必ず確認してから、インストールしてください。

#### 1 本機とパソコンを接続する

接続方法については、「本機とパソコンを接続する (p. 15)」をご覧ください。

#### 2 本機の電源/音量つまみを右に回し、電源を入れる

PWR/CHG インジケーターが緑色に点灯します。

#### 3 ドライバーをダウンロードする

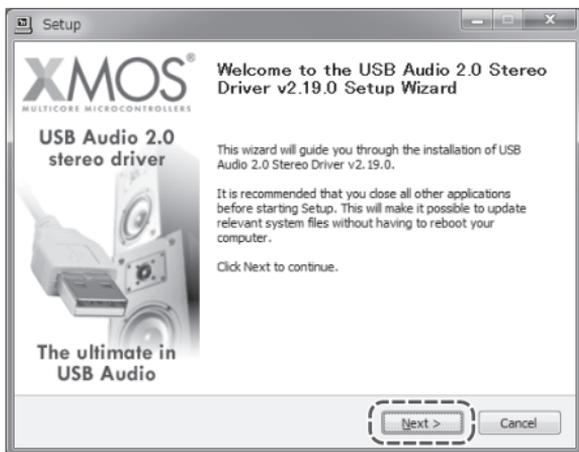
以下のホームページにアクセスして、パソコンの任意の場所にドライバーをダウンロードしてください。ダウンロードには、別途通信料がかかります。

<http://www3.jvckenwood.com/accessory/support/>

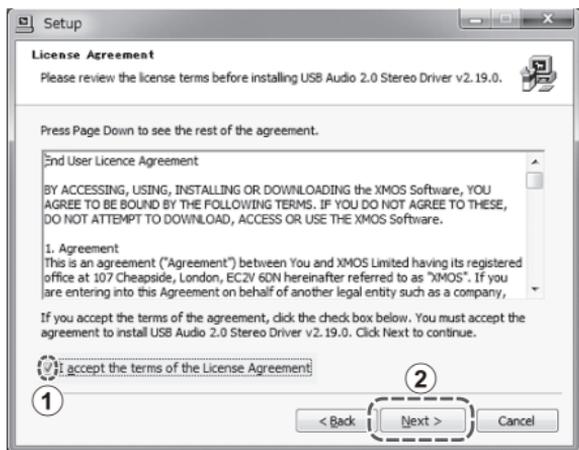
#### 4 ダウンロードした実行ファイルをダブルクリックする

インストーラーのトップ画面が表示されます。

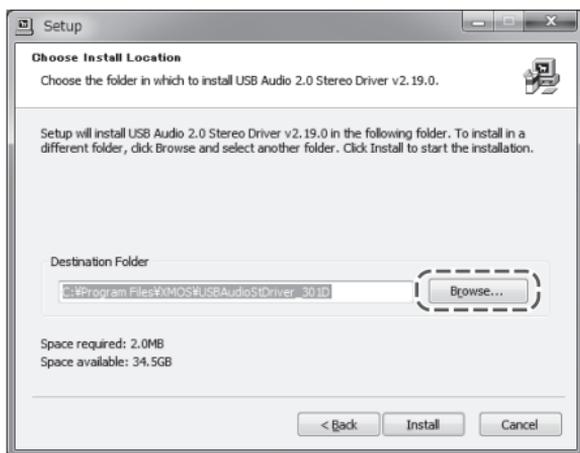
## 5 [Next]をクリックする



## 6 利用規約の内容を確認し、ご了承のうえ、「I accept the terms of the License Agreement」チェックボックスにチェックを入れてから、[Next]をクリックする



- 7** ドライバーをインストールするフォルダを変更する場合は、[Browse...]をクリックし、インストール先を指定してから[OK]をクリックする  
インストールするフォルダを変更しない場合は、手順 9 に進んでください。



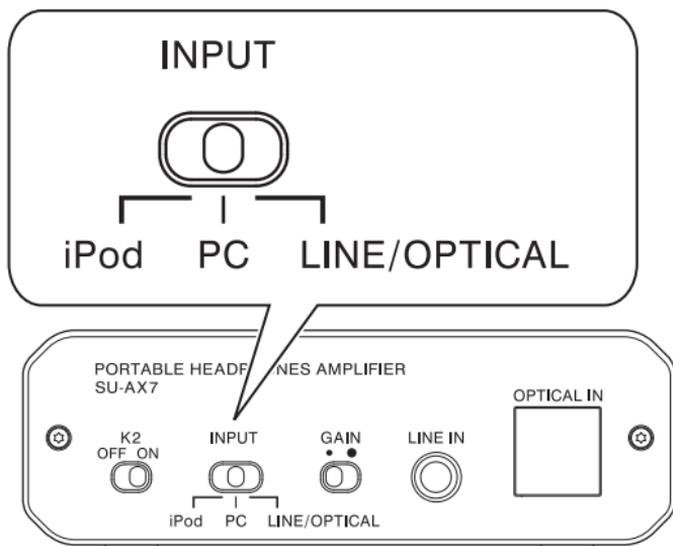
- 8** [Install]をクリックする  
ドライバーのインストールが開始されます。
- 9** インストーラーの画面左上に「Installation Complete」と表示されたら、[Next]をクリックする
- 10** [Finish]をクリックする
- 11** Windows の[スタート]メニューから[コントロール パネル]をクリックし、[ハードウェアとサウンド]をクリックする
- 12** [サウンド]をクリックし、[再生]タブで [SU-AX7 Headphone Amplifier]を選択してから、[OK]をクリックする

- Windows の[サウンド]設定で [SU-AX7 Headphone Amplifier]を選択していない場合は、音声データが他のデバイスに出力されることがあります。
- パソコンのすべてのアプリケーションでハイレゾリューション再生を有効にするには、[SU-AX7 Headphone Amplifier]の[プロパティ]にある[詳細]タブで、「既定の形式」を[24 ビット、192000 Hz(スタジオの音質)]に設定してください。

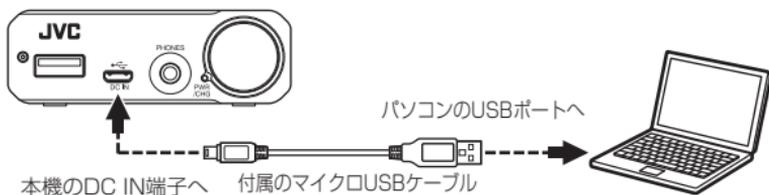
## 本機とパソコンを接続する

動作環境については、「対応 Mac OS (p. 22)」および「対応 Windows OS (p. 22)」をご覧ください。

### 1 本機の INPUT 切換スイッチを「PC」の位置にする



### 2 本機の DC IN 端子に、付属のマイクロ USB ケーブルを使ってパソコンを接続する

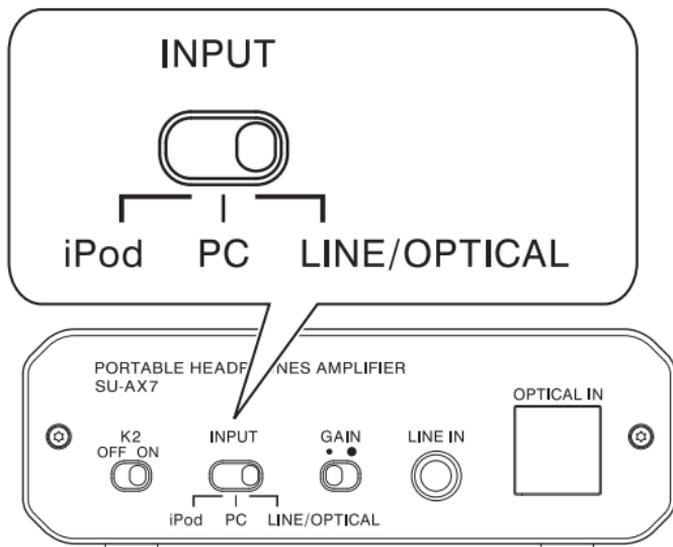


- ・ USB ハブ、または USB 延長ケーブルを使用した場合の動作は、保証しておりません。必ず付属のマイクロ USB ケーブルを使って接続してください。
- ・ 本機は Windows の設定画面で「SU-AX7 Headphone Amplifier」または「XMOS XS1-U8 DJ (ST)」と表示されます。ご使用の環境によって、表示される機器名は異なることがあります。

## その他の機器を接続する

付属の音声ケーブル、または光デジタルコード(市販品)を使って、スマートフォンやポータブルプレーヤーなどの機器と接続します。

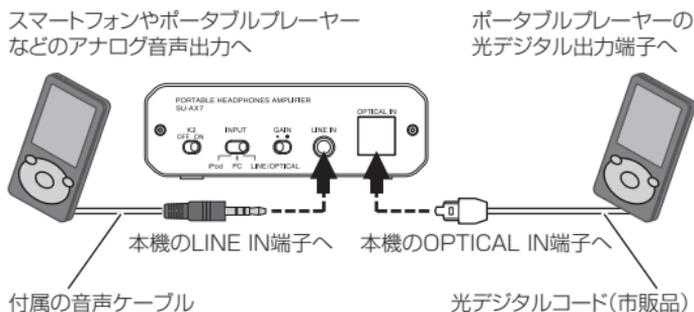
- 1 本機の電源/音量つまみをカチッと音がするまで左に回し、電源を切る
- 2 本機の INPUT 切換スイッチを「LINE/OPTICAL」の位置にする



- 3 接続する機器の電源を入れる

## 4 本機と接続機器を接続する

- ・ スマートフォンやポータブルプレーヤーなどは、本機の LINE IN 端子に、付属の音声ケーブルを使って接続します。
- ・ 光デジタル出力対応のポータブルプレーヤーの場合は、本機の OPTICAL IN 端子に、光デジタルコード(市販品)を使って接続します。



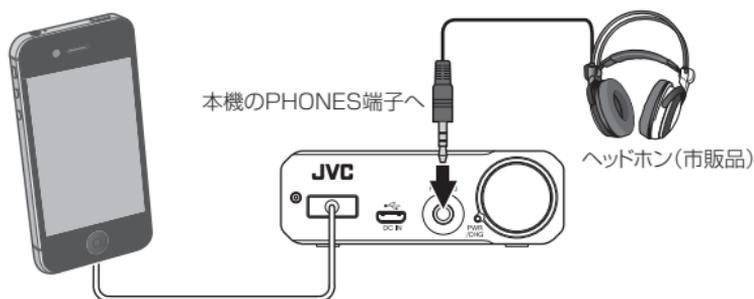
- ・ LINE IN 端子と OPTICAL IN 端子の両方に接続すると、LINE IN 端子からの入力が優先されます。
- ・ ラジオまたは TV チューナーを内蔵した機器に接続した場合、ラジオや TV 放送の受信ができなかったり、感度が大幅に低下したりすることがあります。
- ・ ラジオなどを聞いているときにノイズが入る場合は、接続している機器と本機を離してお使いください。
- ・ 本機の光デジタル入力は、PCM のみ対応しています。
- ・ 本機の光デジタル入力は、最大 96kHz、24bit に対応しています。

# 音楽を聞く

本機の PHONES 端子にヘッドホン(市販品)を接続して、本機に接続した機器からの音楽を楽しむことができます。

- ・ヘッドホンを接続する前に、音量を下げてください。聴力に悪い影響を与えたり、本機や接続機器の故障の原因になることがあります。

## 1 本機とヘッドホンを接続する



## 2 機器を接続して、電源を入れる

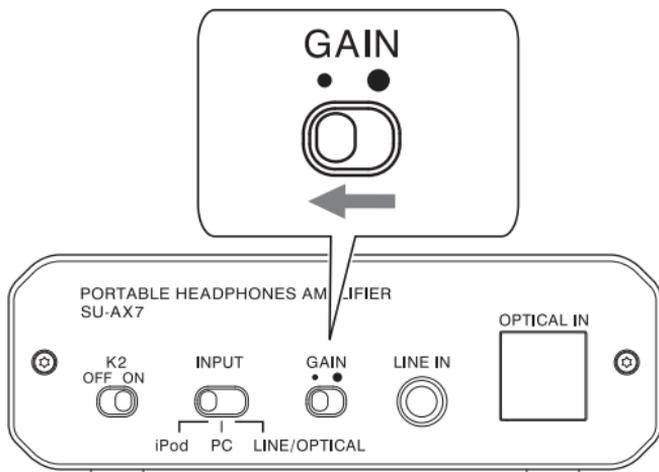
接続方法については、「iPod と接続する (p. 10)」、「パソコンと接続する (p. 12)」、「その他の機器を接続する (p. 16)」をご覧ください。

## 3 本機の電源/音量つまみを右に回し、電源を入れる

PWR/CHG インジケーターが緑色に点灯します。さらに右に回すと、音量が上がります。

## 4 接続した機器を再生する

- 5** 本機の電源/音量つまみを左右に回し、音量を調整する  
接続するヘッドホンによっては、音量が大きすぎる場合があります。  
音量が大きいときは、本機の電源をいったん切った後に、GAIN 切換スイッチを左側に切ってください。



- ・ 音量を上げすぎると、聴力に悪い影響を与えることがあります。音量を上げ過ぎないように、ご注意ください。

### 再生音質を高める(K2 機能)

K2 機能は、デジタル入力された音楽ソースをハイビット化、ハイサンプリング化などによりハイレゾ化(最大 192kHz、24bit)し、より自然な音楽再生を可能にします。

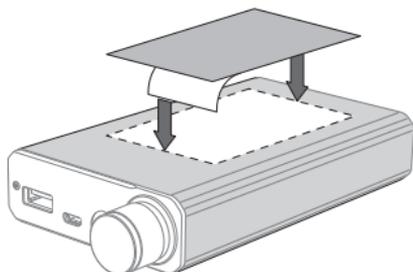
また、ハイレゾソースに対しても補正を行い、より高音質でお楽しみいただけます。

- ・ お買い上げ時には、K2 機能はオンになっています。オフにするときは、K2 スイッチを ON から OFF に切換えてください。
- ・ LINE IN へ入力したソースに対しては、K2 機能は動作しません。

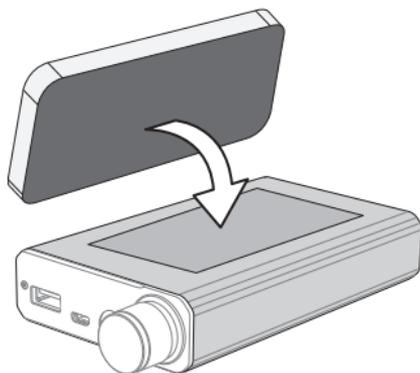
## ポータブルプレーヤーを本機と一緒に持ち運ぶ

本機に接続したポータブルプレーヤーを本機と重ねて持ち運ぶ場合は、付属の傷付き防止スペーサー(粘着機能付き)を使用すると、傷が付くのを防止することができます。

- 1 傷付き防止スペーサー(粘着機能付き)の片面の保護フィルムをはがし、本機に貼り付ける



- 2 傷付き防止スペーサー(粘着機能付き)のもう片方の面の保護フィルムをはがし、本機と接続機器を貼り合わせる



- ・ 傷付き防止スペーサー(粘着機能付き)の粘着力は非常に強力です。ポータブルプレーヤーを取り外すときは、機器を破損しないように、ゆっくりと端から浮かすようにして取り外してください。
- ・ 傷付き防止スペーサー(粘着機能付き)は、ハサミなどでカットして使用することができます。お使いのポータブルプレーヤーの大きさにあわせて、カットしてご使用ください。
- ・ 付属の傷付き防止スペーサーは、落下やズレを防止するためのものではありません。確実に固定するには、お使いのポータブルプレーヤーに合った市販のアクセサリをご使用ください。

## 対応 iPod・OS バージョン

### 対応 iPod

Made for	バージョン※
iPod touch(第 5 世代)	7.0.6
iPod touch(第 4 世代)	6.1.6
iPod touch(第 3 世代)	5.1.1
iPod touch(第 2 世代)	4.2.1
iPod nano(第 7 世代)	1.0.3
iPod nano(第 6 世代)	1.2
iPod nano(第 5 世代)	1.0.2
iPod nano(第 4 世代)	1.0.4
iPod nano(第 3 世代)	1.1.3
iPod classic	1.1.2
iPhone 5s	7.0.6
iPhone 5c	7.0.6
iPhone 5	7.0.6
iPhone 4s	7.0.6
iPhone 4	7.0.6
iPhone 3GS	6.1.3
iPhone 3G	4.2.1
iPad mini with Retina display	7.0.6
iPad mini	7.0.6
iPad Air	7.0.6
iPad(第 4 世代)	7.0.6
iPad(第 3 世代)	7.0.6
iPad 2	7.0.6
iPad	5.1.1

※動作確認時のソフトウェアのバージョン

iPod が正しく再生されないときは、iPod の最新版ソフトウェアをダウンロードし、アップデートしてください。

iPod について詳しくは、Apple 社のウェブサイトをご覧ください。

<<http://www.apple.com/>>

## 対応 Mac OS

- ・ Mac OS X (10.6.4 以降)

## 対応 Windows OS

- ・ Windows 8.1 (32bit/64bit)
- ・ Windows 8.1 Pro (32bit/64bit)
- ・ Windows 8 (32bit/64bit)
- ・ Windows 8 Pro (32bit/64bit)
- ・ Windows 7 Home Premium (32bit/64bit)
- ・ Windows 7 Professional (32bit/64bit)
- ・ Windows 7 Ultimate (32bit/64bit)
- ・ Windows Vista Home Basic (32bit/64bit) (SP2 以降)
- ・ Windows Vista Home Premium (32bit/64bit) (SP2 以降)
- ・ Windows Vista Business (32bit/64bit) (SP2 以降)
- ・ Windows Vista Ultimate (32bit/64bit) (SP2 以降)
- ・ Windows XP Home Edition (SP3 以降)
- ・ Windows XP Professional (SP3 以降)
- ・ Windows XP Professional x64 Edition (SP3 以降)
- ・ Windows XP Media Center Edition 2003 (SP3 以降)
- ・ Windows XP Media Center Edition 2004 (SP3 以降)
- ・ Windows XP Media Center Edition 2005 (SP3 以降)

## 対応オーディオデータ

本機では、以下のサンプリング周波数、量子化ビット数で作成されたオーディオデータを聞くことができます。

INPUT	サンプリング周波数	量子化ビット数
PC	44.1kHz、48kHz、88.2kHz、96kHz、 176.4kHz、192kHz	24bit
OPTICAL	32kHz、44.1kHz、48kHz、88.2kHz、96kHz	24bit

## 故障かな？と思ったら

問題の多くは、当社ホームページ

<http://www3.jvckenwood.com/>

や以下の QR コードから最新の製品 Q&A 情報をご覧ください。ご閲覧いただくことで解決できます。カスタマーサポートセンターにご相談になる前に下記をチェックしてください。



(QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です)

- ・ PC サイトです。
- ・ サイトの内容は予告なく変更になることがあります。

症状	対処	参照ページ
電源が入らない	充電をしてください。	(p. 9)
音楽が聴こえない	本機および接続機器の音量を調節してください。	(p. 18)
	ヘッドホンの本機の PHONES 端子にしっかりと接続してください。	(p. 18)
音量が大きすぎる	ヘッドホンの音量が大きいときは、本機の電源をいったん切った後に、GAIN 切換スイッチを左側に切換えてください。	(p. 18)
再生機器の音が途切れる、動作の反応が悪い	iPhone/iPad/iPod、パソコンなどで複数のアプリケーションを起動していないか確認してください。ご使用にならないアプリケーションを終了してください。	—
音がひずむ	本機の音量を下げてください。	(p. 18)
	充電をしてください。	(p. 9)
音が途切れる、ノイズ(雑音)が出る	充電をしてください。	(p. 9)

症状	対処	参照ページ
充電できない	本機とパソコン、または USB 変換 AC アダプター(市販品)が付属のマイクロ USB ケーブルでしっかり接続されているか確認してください。	(p. 9)
	パソコンの電源が入っているか、スタンバイ(スリープ)、休止状態に入っていないか確認してください。	—
	本機とパソコンが USB ハブなどを経由せず、直接つながっているか確認してください。	—
iPod で再生している音楽を本機で聴けない	付属の Lightning ケーブルを使って、正しく接続してください。	(p. 10)
	本機の INPUT 切換スイッチが「iPod」の位置か、確認してください。	(p. 10)
	お使いの iPod が本機に対応しているか、確認してください。	(p. 21)
	iPod の電池が消耗していませんか。iPod の電池を充電してください。	—
パソコンで再生している音楽を本機で聴けない	付属のマイクロ USB ケーブルを使って、正しく接続してください。	(p. 15)
	本機の INPUT 切換スイッチが「PC」の位置か、確認してください。	(p. 15)
	パソコンの OS が Windows の場合は、ドライバソフトウェアをインストールしてください。	(p. 12)
	本機で聞けるオーディオファイルか、確認してください。	(p. 22)

症状	対処	参照ページ
スマートフォン やポータブルプ レーヤーで再生 している音楽を 本機で聴けない	付属の音声ケーブルを使って、正しく接続してください。	(p. 16)
	本機の INPUT 切換スイッチが「LINE/OPTICAL」の位置か、確認してください。	(p. 16)
	接続機器の電池が消耗していませんか。接続機器の電池を充電してください。	—
光デジタル接続 したプレーヤー で再生している 音楽を本機で聴 けない	光デジタルコード(市販品)を使って、正しく接続してください。	(p. 16)
	本機の INPUT 切換スイッチが「LINE/OPTICAL」の位置か、確認してください。	(p. 16)
	本機で聞けるオーディオファイルか、確認してください。	(p. 22)
iPod を充電できない	本機は iPod の充電には対応していません。本機に接続する前に、iPod を充電してください。	—
Android 端末で再生している音楽を本機で聞けない	本機は Android 端末には対応していません。	—

## 商標

- "Made for iPod", "Made for iPhone", and "Made for iPad" mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod or iPhone, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod or iPhone may affect wireless performance.
- iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano and iPod touch are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.
- Android は Google Inc.の商標です。

# 主な仕様

## アンプ部

実用最大出力	140mW + 140mW 10%歪み(16Ω)
周波数特性(LINE 入力)	10Hz ~ 100kHz

## 入出力端子

iPod/iPhone/iPad 接続用端子	USB A 端子
DC IN 端子(USB Audio 入力、充電)	USB マイクロ B 端子
OPTICAL IN 端子	角型光端子
LINE IN 端子	ステレオミニ(φ 3.5 mm) x 1
PHONES 端子	ステレオミニ(φ 3.5 mm) x 1 8Ω ~ 1kΩ

## 電源部・その他

電源	内蔵リチウムイオンバッテリー
動作温度	再生: 0℃ ~ 40℃ 充電: 5℃ ~ 35℃
電池持続時間	アナログ接続時: 約 12.5 時間 ※1 デジタル接続時: 約 5 時間 ※2
充電時間	パソコンの USB ポート: 約 7 時間 ※3 USB 変換 AC アダプター: 約 5 時間 ※4
外形寸法(幅 × 高さ × 奥行)	75.2 mm × 25 mm × 140.2 mm
質量	280 g

※1~4:使用条件により変わります。

## ドライバーソフトウェア

対応サンプリング周波数	44.1kHz、48kHz、88.2kHz、96kHz、 176.4kHz、192kHz
ASIO 機能	ASIO 2.2 準拠
WDM / Direct X 機能	Windows サウンド・インターフェイス MME / Direct Sound 対応
対応 OS	「対応 Windows OS (p. 22)」をご覧ください。

# 保証とアフターサービス

## 保証書

所定事項記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。保証期間はご購入の日より1年間です。

## 補修用性能部品の最低保有期間

製造打ち切り後 6 年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

故障及びその他の状況により、修理ではなく製品交換になる場合がありますので、ご了承願います。お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間中、およびその後の点検・サービス活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。

- 保証期間中、取扱説明書および本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無償修理または本体部の交換をさせていただきます。その際、当社の判断で再生部品を用いる場合があります。商品と本書をお買い上げの販売店にご持参ご提示のうえ、修理をご依頼ください。
- 保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合はお買い上げの販売店、または JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
- 次のような場合は保証期間内でも有料修理にさせていただきます。
  - 本書のご提示がない場合。
  - 本書に型名、製造番号、お買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名の記載がない場合。
  - ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
  - お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
  - 火災、地震、風水害、雷その他の天災地変、虫害、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定以外の使用電源(電圧・周波数)による故障および損傷。
  - 不具合の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
  - 一般家庭用以外(例えば業務用などへの長時間使用および車輦、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷。
  - 消耗品(電池など)の消耗。
  - 持込修理の対象商品を直接メーカーへ送付した場合の送料はお客様負担とさせていただきます。また、出張修理を行なった場合には、出張料はお客様負担とさせていただきます。
  - 不注意、許可なしに行なった修正/改造、あるいは事前承諾を得ずに付加した部品またはインストールしたソフトウェア、ファームウェアが原因となって損傷が発生した場合。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって株式会社 JVC ケンウッドおよびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

## ご相談や修理は

製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。  
転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

お買い物相談や製品についての全般的なご相談  
JVCケンウッドカスタマーサポートセンター



0120-2727-87

携帯電話・PHS・一部のIP電話・FAXなどからのご利用は  
電話 (045) 450-8950 FAX (045) 450-2308  
〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

# 保証書

持込修理

品名 ポータブルヘッドホンアンプ		製造番号	
型名 SU-AX7			
お客様 お名前	ふりがな	様	
お買い上げ年月日	年 月 日	保証期間	お買い上げ日から 本体 1年間
お買い上げ店		住所・店名・電話	

公開用

## お客様へのお願い

1. 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ販売店名が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は直ちにお買い上げ販売店にお申し出ください。購入日の確認できる書類（シールやレシートなど）の添付でもかまいませんので、大切に保管してください。
2. 製造番号の記載がない場合は、お手数ですが、お買い上げ商品の製品番号をお確かめのうえ、記入をお願い致します。
3. ご贈答品などで、本書記載のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。
4. ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
5. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

## お客様の個人情報のお取り扱いについて

ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、株式会社JVCケンウッドおよびJVCケンウッドグループ関係会社（以下、当社）にて、下記のとおり、お取り扱いいたします。

- ・お客様の個人情報は、お問い合わせの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。
- ・お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間保管させていただきます。
- ・次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

1. 上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置をとります。
  2. 法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。
- ・お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町3-12